

# 三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	令和5年度第1回三沢市地域公共交通会議					
開催日時	令和5年6月27日（火）14時30分					
場 所	三沢市市役所 4階 大会議室					
出席者	会 長	小渡 章好	監 事	山内 修一	監 事	沼田 巖
	委 員	橋 イト	委 員	川嶋 貴彬	委 員	佐々木 拓真
	委 員	城前 俊浩	代理委員	須藤 健	代理委員	蛭名 和也
	委 員	向中野 貢	委 員	田中 浩	委 員	大塚 勤光
	委 員	坂岡 敏行	委 員	織笠 一任	オブザーバー	田中 俊行
	事務局	三沢市：前川原課長、和田課長補佐、一戸係長、三浦主事 株式会社ケー・シー・エス：増子、長沢				
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 会 長 挨 拶</li> <li>3 議 事               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度事業報告及び収支決算について</li> <li>(2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> </ol> </li> <li>4 報 告 事 項               <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンド交通及びバス再編に向けた取組状況</li> </ul> </li> <li>5 閉 会</li> </ol>					
会議の経過及び審議結果（概要）						
<p>議事</p> <p><b>(1) 令和4年度事業報告及び収支決算について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容について事務局より説明。</li> <li>（小渡会長）</li> <li>・質問、意見等はあるか。</li> <li>（一同）</li> <li>・特になし。</li> <li>（小渡会長）</li> <li>・原案の通り承認する。</li> </ul> <p><b>(2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容について事務局より説明。</li> <li>&lt;主な意見&gt;</li> <li>（山内委員）</li> <li>・デマンド交通の委託業務先はどこになるのか。</li> <li>（事務局）</li> <li>・今後、市内の事業者と意見交換しながら契約を進めていくことを想定している。</li> <li>（山内委員）</li> <li>・つかみの予算という事でいいのか。</li> <li>（事務局）</li> </ul>						

- ・ 具体的な見積もりではなく、試算額となっている。  
(佐々木委員)
- ・ p11 で「GTFS-JP データの更新」とあるが、GTFS-JP を活用して利便性が上がった事例等があれば紹介いただきたい。  
(事務局)
- ・ スマホ等の検索サービス事業者が、バスの位置情報等をオープンデータとして公開・反映するという内容になる。どのような事業者がサービスとして利用しているか、現状は全てを把握できていないので、今後把握していきたい。  
(川嶋委員)
- ・ p11 の (2) 利用促進事業の中に①公共交通利用促進資料作成業務の中にある「学生向け動機付け冊子 (三沢市版)」はどのようなものか。  
(事務局)
- ・ 周辺の高校に通学するのにどのような路線・費用がかかるかを一覧化したものを、学区ごとに市内の中学生に配布している。  
(沼田監事)
- ・ 「公共交通ガイドマップ (英語版)」は、どの程度利用されているのか。  
(事務局)
- ・ 英語表示で外国人向けに HP を用いて公開している。現在、冊子はなく HP 公開のみである。  
(沼田監事)
- ・ ノーマイカーデーの推進の対象はどこになるのか。  
(事務局)
- ・ 市内の職員向けにバス利用できる場合は利用を促し、検討しながら範囲を広めていきたい。  
(沼田監事)
- ・ 年に数回でも利用していただけるなら良いと思うので、一生懸命取組んでいただきたい。  
(小渡会長)
- ・ 事務局として意気込みがあればお願いします。  
(事務局)
- ・ 企業に広げていくには、まずは職員向けから取組み、発信していかなければと考えている。  
(小渡会長)
- ・ 皆で育てて行くという意識を共有していければ良い。他になれば原案の通り承認する。  
(一同)
- ・ 異議なし。

#### 報告事項

- ・ **デマンド交通及びバス再編に向けた取組状況**

- ・ 内容について事務局より説明。

#### <主な意見>

(小渡会長)

- ・ 今日の提案に至るまでは様々な議論をしてきたかと思う。何か意見・質問等はあるか。  
(沼田監事)
- ・ 北部・東部の利便性を考慮してここまで検討していただき嬉しく思う。地域は自分たちの利便性が良くなるのが第一で全体を考えてない。市全体の利便性を考えて考慮していただいているのは感謝したい。  
(小渡会長)
- ・ 多種多様な要望を受けている中で最良の答えを出していただいているかと思う。スケジュールの説明があったが、7月と8月にも会議が行われるようなので、お忙しいなかではあ

るかと思うがご意見をお願いしたい。

(向中野委員)

- ・デマンドの受付は難しいだろうという思いがある。乗降場所や時間が決まっていたとしても大変だと思う。ドア・ツー・ドアでバス停まで行くのが大変なお年寄りには良いかと思うが、自宅前まで迎えに行くのは大変。北浜は運賃が高いため、タクシー補助で対応して貰いたい。個人病院に行く人も多く、帰る時間もまちまちなので呼びたい時に呼べるのは利用者にとっては良いし、デマンドは聞こえも良いが実際に取組むのは大変だと思う。

(小渡会長)

- ・三沢市の公共交通は、丁寧な議論に基づいて運行していることを市民の皆様を知っていただくことが必要だと思う。多くの方が事務局や委員として関わってきたが、向中野委員の意見も踏まえながら、大変だとは思いますが、関係者へのヒアリング等を踏まえてより良い移動手段を検討していただきたい。

(山内委員)

- ・p2に「過半数以上が運行業務に併せ予約受付の対応が可能」と記載があるが、利用者がタクシー会社に直接電話して予約するものになるのか。

(事務局)

- ・5人乗りの車両を想定しているが、乗り切れない場合は追走便を想定している。運行と予約管理が1社でやれるのであればいいが、不足した際に協力いただける事業者があるかも調査している。細かい点で事業者とのすり合わせが必要だと感じている。

(山内委員)

- ・同じ事業者だった場合、Aさんが塩釜の集会所、Bさんが別の集会所で利用したいとの話があれば1,000円だと思っていたものが500円になるようなこともあると思う。受付と実車を出す事業者を同じにするのか、どこかで集約して対応するのかの検討は重要だと思う。

(佐々木委員)

- ・乗降場所は最寄りのバス停を利用するイメージか。

(事務局)

- ・p17にあるように、市街地は十和田観光電鉄が提供するバス停や施設の近くに新たな乗降場所の設置を検討している。北部・東部については自宅が難しい場合は別途検討が必要だと思っている。

(佐々木委員)

- ・バス停ではなく新たにミーティングポイントを設けるのであれば、安全な敷地内への設置が求められると思うが、施設との調整は行うのか。

(事務局)

- ・乗降場所に設定された施設の近くに行かれる方もいると思うが、不利益にならないように協議していく。

(佐々木委員)

- ・タクシー事業者は乗り合いの許可は持っているか。

(事務局)

- ・以前に乗り合い事業を行っていた経緯があり、市内の事業者は保有している。

(佐々木委員)

- ・運行開始までピッタリのスケジュールになっていると思う。スケジュール通りに準備をよろしくお願いしたい。

以上